

令和8年度 大島地区中学校総合体育大会 柔道競技 大会要項

- 1 主 催 大島地区中学校体育連盟
- 2 共 催 大島教育事務所
- 3 主 管 奄美市中学校体育連盟
- 4 期 日 令和8年6月10日（水）9：00集合 9：45開会式
- 5 会 場 金久中学校武道館

6 参加資格

- (1) 参加者は、大島地区中体連加盟の学校に在学し、学校教育法に基づく当該中学校生徒であること、または、県柔道会を通して全柔連に加盟登録を済ませているチーム及び個人であること。
- (2) 各チーム自由参加とする。（ただし、期限までに申し込んだチームのみとする。）
- (3) 外部コーチ（各校男女別1名、他校との重複可）のベンチ入りを認める。ただし、コーチのみのベンチ入りは認めない。（コーチの服装は審判に準ずる。）
- (4) 大会の参加者（出場者、引率者、役員、応援者等）は県中体連の「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び柔道競技ガイドラインを遵守すること。

7 参加制限及びチーム編成

- (1) 初心者の参加については、柔道修行期間を6ヶ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。
- (2) 大島地区中体連が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、コーチ等は、部活動中の指導における暴力・体罰・セクハラ等（以下暴力等）により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。中学校においては、校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (3) 男子 … 監督1名、チーム5名（補欠2名とする。）
女子 … 監督1名、チーム3名（補欠1名とする。）
- (4) 体重順（大将＝最重量）に配列すること。
ア 男子3名以上、女子2名以上は、チームとして認める。ただし、人数不足の場合は、大将からつめる。
イ 計量時に体重が同じだった場合は、申込時の順とする。

8 体重区分（個人戦）

- (1) 男子 個人戦は、次の8階級とする。
50 kg級・55 kg級・60 kg級・66 kg級・73 kg級・81 kg級・90 kg級・90kg 超級
 - (2) 女子 個人戦は、次の8階級とする。
40 kg級・44 kg級・48 kg級・52 kg級・57 kg級・63 kg級・70 kg級・70kg 超級
- ※ 個人戦の出場は、人数制限なし。体重区分は、きちんと守ること。

9 試合方法及び抽選

- (1) 5月8日（金）理事・専門部長会で試合方法を決定する。同時に理事立ち合いのもとに14：00より、抽選を行う。
- (2) 県主催の柔道大会の入賞チームならびに入賞者及び県強化指定選手はシードとする。
- (3) 1回戦、予選リーグは同一校、同島の試合にならないように可能な限り配慮する。

10 審判判定

- (1) 国際柔道試合審判規定・少年大会特別規定（2025年4月1日試行の新ルール）による。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準
 - ア 団体戦
「有効」又は「僅差『指導』の差2」があったとき
 - イ 個人戦及び代表戦
「有効」又は「僅差（『指導』の差2）」があったときとし、得点差がない場合は、時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
- (3) 試合時間は、団体・個人ともに3分間とする。代表戦・個人戦は、時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
- (4) 団体戦におけるチーム間の勝敗は、次の順とする。
 - ア チーム間における勝ち点の数による。
 - イ アにおいて同等の場合は、勝ちの内容による。
 - ウ イにおいて同等の場合は、代表戦（自由代表）により決定する。
- (5) 団体戦のリーグ戦における順位の設定は、次の方法によって決定する。
 - ア チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 - イ アにおいて同率の場合は勝ち点の合計による。
 - ウ イにおいて同等の場合は勝ち点の内容による。
 - エ ウにおいて同等の場合は負け数とその内容による。
 - オ エにおいて同等の場合は代表戦（自由代表）によって決定する。
- (6) 個人戦は、トーナメント方式又は、人数によってはリーグ戦を行う。どちらの方式でも個人戦では引き分けはない。
- (7) 審判規定による服装を整えておくこと。

11 申込み方法

正規の申込み様式にしたがって記入し、押印の上、5月7日（木）までに、大島地区中体連柔道競技専門部長へ提出する。（締め切り後は受け付けない。）

【申込先・問い合わせ先】

〒894-0622 奄美市笠利町笠利 1924 番地
笠利中学校内 大島地区中体連柔道専門部長 屋井 裕仁
TEL (0997) 63-8114 FAX (0997) 63-8115
Mail kasari-j@city.amami.kagoshima.jp

12 その他

- (1) 試合当日 計 量… 9:00～（受付終了後） 監督・審判会 9:30
開会式… 9:45 試合開始…………… 10:00
- (2) 柔道衣にゼッケン（学校・名字入り）を縫い付けて出場すること。
 - ① 布地は白とする。サイズは横 30cm～35cm, 縦 25cm～30cm
 - ② 名字（姓）は上側 2/3, 学校名（中は入れなくてもよい）を下側 1/3。
 - ③ 書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい）。
 - ④ 男子は黒色, 女子は濃い赤色とし, はっきりと記名する。
 - ⑤ 縫付場所は後襟の下から 5～10cm 下部の位置で, 周囲と対角線を強い糸で縫付ける。
- (3) 女子は上衣の下に白色の半袖 Tシャツを着用する。

13 県大会への出場

[7月日() 男女団体・日()男女個人, 西原商会アリーナ?]

- (1) 各地区の代表であること。
- (2) 男子団体戦の各地区代表校数は, 団体戦出場校数比（出場チーム数ではない）とし, 次表のとおりとする。 ※地区大会申込時のエントリー数ではない。

地区大会出場校数	1～4	5～6	7～8	9～10	11～12	13以上
県大会出場校数	3	4	5	6	7	8

- (3) 女子団体は自由参加とする。
- (4) 男・女個人戦各階級の各地区代表数は, 上表の「地区大会出場校数」を各階級の「個人戦出場者数」とし, それによる。
※ 地区大会申込時のエントリー数ではない。
- (5) 監督は当該中学校の学校職員（常勤）とする。ただし, 引率は中学校の校長・教員とする。
- (6) コーチ(各校男女別 1名, 他校との重複可)のベンチ入りを認める。ただし, コーチのみのベンチ入りは認めない。